

平成31年度 ふくしま海洋科学館 移動水族館募集要項



1 ねらい

- (1) 移動水族館専用車両(アクアラバン)での生き物に触れて観察する活動を通して、生物の生態や多様性に気づき、環境との関係について見方や考え方をもちつことができるようにする。
- (2) 剥製や化石に触れる活動を通して、生命を尊重する態度を育て、他の動物の体のつくりと働きについての見方や考え方をもちつことができるようにする。

2 開催期間

- ①第1回：平成31年 5月28日(火)～ 5月30日(木) 会津・南会津地区
- ②第2回：平成31年 6月18日(火)～ 6月20日(木) 県南地区
- ③第3回：平成31年 7月 9日(火)～ 7月11日(木) 県中地区
- ④第4回：平成31年10月 1日(火)～10月 3日(木) 福島市内・相双地区
- ⑤第5回：平成31年10月29日(火)～10月31日(木) 県北地区(福島市以外)

※ 時間帯としては9:00～15:00の間で開催する予定です。

3 申し込み方法

- (1) 開催を希望する学校は、別紙「平成31年度アクアマリンふくしま移動水族館申込書」により平成31年4月26日(金)までにFAXにてアクアマリンふくしまへお申し込み下さい。
- (2) アクアマリンふくしまが開催期間及び開催校を選定します。
※申し込み多数の場合は開催出来ない場合もございますのでご了承下さい。
- (3) 申し込み先及びお問い合わせ先

公益財団法人ふくしま海洋科学館 命の教育チーム

電話：0246-73-2539 FAX：0246-73-2527



タカアシガニ大きいな！



マンボウは平たいんだね！



早くさわってみようよ！

4 開催校の決定

- (1) 申し込みのあった学校より、地域や日程、応募動機や活用方法を勘案し当館で開催校を決定します。平成31年5月13日(月)までに開催の可否をFAX等にてご連絡致します。 ※第1回目開催の学校は早めに連絡します。
- (2) 開催が決定した学校につきましては、後日当館より電話連絡の上、下見をさせていただきます、詳細を決定致します。

5 開催に必要な条件について

- (1) 移動水族館専用車両(アクアラバン)の駐車スペース(15m×10m程度の平坦な場所)があること。
- (2) 移動水族館専用車両(全長8.9m×全幅2.5m×高さ3.6m、車両総重量約14,000kg)が通行可能であること。
※入口や学校内の移動路に急な勾配や段差、樹木の枝の張り出し等があり進入が困難な場合はご相談下さい。
- (3) ハンズオンコーナーを設ける為、普通教室程度の広さの部屋が用意できること。(移動水族館専用車両の駐車場所と比較的近い場所が望ましいです。)
- (4) 会議用の長テーブルを12台借用できること。
- (5) 移動水族館を開催するために必要な以下の提供及び負担物
 - ・移動水族館専用車両の夜間駐車スペース(平坦な場所)
 - ・開催期間中及び夜間駐車中の電源(生物管理の為、15A以上の回線を1回線使用)
 - ・水道水の使用(生物管理の為)に使用)
 - ・レクチャー開催時に使用の投影スクリーン

6 経費

移動水族館開催に係る経費は、前述5の(5)以外は原則として当館が負担します。



アクアラバンがみなさんの学校へ！！

7 活動内容

(1) 移動水族館専用車両(アクアラバン)



① タッチ水槽での活動

福島県沿岸に生息する生き物(ウニ・ヒトデ・ナマコ)などに直接触れて観察します。

② 観覧水槽での活動

水槽の上部からは箱メガネで観察します。また、水槽の側面からも観察することができます。

○ アクアラバンの主な生き物たち



【キタムラサキウニ】

棘を動かし、また管足を使ってゆっくりと移動する。普段は岩等に張り付いている場合が多い。岩のくぼみに入り込んでいるものいる。

【イトマキヒトデ】

主に岩場にはりつきながら生活している。口側に密生する管足で移動し、動物の死骸や貝類を食べる。

【その他生き物(例)】

マナマコ、イセエビ、ネコザメ、タカアシガニ等

※回によって持って行く生き物は異なります。

(2) ハンズオン(剥製や化石、標本など)



① アンモナイトの化石やアザラシ、サメなどの剥製やその他生物標本など実際に手で触れて観察することができます。

② 展示するために教室程度のスペースを使用します。また、長テーブル12台をお借りします。

○ハンズオンの主な剥製たち



【ゴマフアザラシ】

新生児は白色からややクリーム色をした産毛に包まれて生まれてくる。この白色の産毛は流氷上で出産するゴマフアザラシにとって保護色となる。

【ネコザメ】

底生性で岩場や海藻類の群生地帯に住み、硬い殻を持つサザエなどの貝類やウニ、甲殻類などを好んで食べる

【その他の剥製（例）】

キアッコウ、ハリセンボン、マンボウ、ズワイガニ、タカアシガニ等

※ 回によって持って行く剥製は異なります。

(3)レクチャー等

- ① 学校からの要望があれば、アクアマリンふくしまの紹介や生き物についての学習等、パワーポイントを使用して当館職員が説明することもできます。

8 開催時のお願い

- (1) 剥製等を展示するテーブル(長テーブルやパソコン台など)は、開催前日までに必ずご準備を展開した状態でお願いします。
- (2) 雨天時も開催します。

9 開催校の先生方へのお願い

- (1) アクアラバンでは、生きた生き物に触れる体験になります。生き物に触るときは、水の中で優しく触り、水から出さないよう児童へのご指導をお願い致します。
- (2) ハンズオンでは、生き物の剥製を観察したり触ったりする体験になります。なかには大変壊れやすい剥製もあるので丁寧に優しく触るよう児童へのご指導をお願い致します。
- (3) アクアマリン職員が生き物や剥製について説明するときは、児童に話を聞いてもらうようご協力お願い致します。